

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2002.9.1～9.30)

人事(9月1日付)

客員研究員 中山いづみ(米国ハーヴァード大学
大学院博士課程、2003年8月31日まで)

刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』526・527合併号
(2002年9・10月合併号)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	46	13	59
受 贈	38	39	77
合 計	84	52	136

閲覧サービス

閲覧

開館日数 21日
閲覧人員 32名
貸出図書 23冊

コピーサービス

学外 33件 3490枚
学内 2件 14枚

日 誌

9月

4日 OISR会議

私立大学図書館協会総会・研究大会(～5
日、於：愛知学院大学、神屋敷昭人出席)

7日 加齢過程における福祉研究会

報告者 土屋豊氏(町田市健康福祉部高齢
者介護課長)

11日 皆川光男氏より王子製紙争議関係資料受贈
(段ボール6箱)

14日 現代労使関係・労働組合研究会

講 演 二宮誠氏(ゼンセン同盟)

見学来所: 資料保存研修会・多摩アーカイ
ブツアー一行21名

17日 労働資料等に関する情報連絡会議(於: 東
京都労政事務所、若杉隆志)

18日 見学来所: 山田潤三・日本労働研究機構資
料部長

21日 労働政策研究会

報告者 斉藤力

テーマ 「小泉首相の構造改革と厚生労働
省」

23日 開館

24日 事務会議

25日 研究員会議

月例研究会

報告者 佐伯哲朗

テーマ 「世紀転換期西欧の大衆組織化 -
中山洋平氏の所説を手がかりに -」

30日 第15回国際労働問題シンポジウム(於: ポ
アソナード・タワー26階スカイホール、約
90名)

「協同組合の振興のために ILO新勧告と
日本」

大原社会問題研究所雑誌 No.530(2003年1月号)

2003年1月25日発行

定価1,000円(本体952円)、年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 早川征一郎

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内(図表を含む)とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒197-0298 東京都町田市相原4324

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

横書きとする。

タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。

原稿の最後に、執筆者名(ひらがな)、肩書き(所属、職名)を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。

注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。

図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

日本語の図書・論文の場合

A. 日本語で書かれた図書については、著者名、書名(書名は『』で囲む)、出版社名、発行年(原則として西暦)の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。

B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「他」の方式も可とする。

C. 論文については、執筆者名、論文名(「」で囲む)、掲載雑誌名(『』で囲む)、巻号、発行年月日の順に書く。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

欧文の図書・論文の場合

A. 欧文の図書については、著者名、書名、発行地(あるいは出版社名)、出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。

B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。

C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上